

ともしび通信



HAPPY EASTER

「復活は力！」

4月 1日(日) イースター特別プログラム

9:00 - 9:50 CS こどもイースター野外集会

つくし野セントラルパーク(雨天時教会) 恒例のエッグハント☆

ゴスペルダンスをみんなでおどろう！プロのインストラクターによるダンス指導を3月4日(日)より毎週日曜日の教会学校(CS, 朝9:00~)にて当日まで行います。(対象:未就学児~大人、参加無料、詳細は教会ホームページ参照)

10:30 - 11:50 > イースター(復活祭)礼拝 16:00 - 17:00



イエスは言われた。「わたしは、よみがえりです。いのちです。
わたしを信じる者は、死んでも生きるのです。」(ヨハネ 11:25)

©Vector Graphics

町田バプテスト教会
町田市つくし野 2-31-4 【TEL】042-796-3822

集会のご案内

教会の活動はホームページでもご紹介しています。
<http://goodnews194.com>

日曜礼拝

多忙な日々の中で、うつむき加減になっている顔と心。天を仰いで生きる元気を取り戻して下さい。

毎日曜

I 礼拝 10:30~11:50

II 礼拝 16:00~17:00



教会学校 (CS)

幼児から大人のクラスで聖書を学んでいます。ジョイジョイサンディを月1回、開催しています。

毎日曜 9:00~10:00

毎月1回開催

ジョイジョイサンディ

(こども・中高生対象)



水曜礼拝・祈り会

週の半ばの夜、静かに礼拝して、メッセージに耳を傾けます。聖書を順番に学んでいるので、聖書を知りたい方に最適です。

毎水曜
19:30~21:00



壮年会

壮年会では聖書の学びと、賛美集会や教会カフェ、日帰り温泉などサークル的な活動もあります。

毎月第2日曜
13:30~15:00



婦人会

日曜午後の集いは個々に抱えている課題を話しあい、喜びも困難も分かち合う、穏やかなひと時です。

毎月第2日曜
13:30~15:00



青年会

大学生から社会人まで、月1回、ともに集まり賛美をし、語り、励まし合い、祈りあう集いの時です。

毎月第2日曜
13:30~15:00



子育てサークルハンナの会

ハンナの会は、子育てに疲れたり、悩んでいるママに元気を与える会です。お子さまと一緒に楽しむ時間もあります。昼食付き。

毎月第4火曜
10:30~13:00



トールペイントサークル

賛美とメッセージのひととき。花を描きながら心を解放するひととき。お茶を飲み、語らうひととき。

毎月第1水・金
10:00~12:30



木曜婦人集会

家事、育児、仕事に忙しい女性たちがあいのままの自分でいられる場所。希望と勇気が与えられる時。

毎木曜
10:30~12:00
(第2木曜は婦人礼拝)



- ・どの集会も参加自由です。お気軽にお越しください。
- ・質問や相談ごとは、どんなことでもお尋ねください。
- ・送迎の必要な方は、ご遠慮なくご連絡ください。

編集後記

まだ寒さが残る季節ですが教会からは春の特別集会・イースター案内号「ともしび通信 87号」をお届けします。冬はいつまでも続くわけではありませんね。気温だけでなく、心も暖められ、心機一転！前向きに春を迎えたいものです。

単立 町田バプテスト教会

町田市つくし野 2-31-4
042-796-3822

<http://goodnews194.com>
mail: machida@church.email.ne.jp



気持ちだけは、10代です

Voice Of Chapel 加藤信行 伝道師

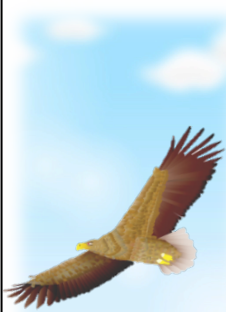
授けてくださるのです。私だけでなく、主の現れを慕っている者には、だれにでも授けてくださるのですⅡテモテ4章6〜8節」と告白しました。そして、堂々と刑場に引かれて行きました。

なぜそんな大胆な生き方ができたのでしょうか？それは、人は死で終わりではなく、自分には復活の世界があることを彼が明確に確信していたからではないでしょうか。私も自分の復活を明確に確信して、人生の最後まで走り切りたいです。

「もうダメだ」と音を上げてしまうことが前に比べて多々あるのです。

聖書には「若者も疲れ、たゆみ、若い男もつまずき倒れる。しかし、主を待ち望む者は新しく力を得、驚のように翼をかって上ることができる。走ってもたゆまず、歩いても疲れない。『イザヤ書』」という御言葉があります。もちろん若返るような身体的な変化が起きるわけではありません。神様を見上げる時に、心に力が湧き上がってくるということです。

36になり若いとは言えない歳になりましたが、心が萎えることに、神様から希望という力を与えられ、気持ちだけは10代のつもりで、元気に歩んでいます。このイースターも、懲りずに、子どもたちにも負けない笑顔で、喜びのダンスをしたいと願っています。



婦人会リレー
アナタに出会え
て嬉しい

飯田佳代

滝を見て秘湯に入るバスツアーに参加したおばちゃん7人。バスガイドとはぐれ遭難、山で一晩過ごすことになる。

有名な女優さんはい人も出てきません。7人はオーディションで選ばれており、条件は「40歳以上の女性、演技経験問わず」のみ。選ばれたのは演技未経験者からオペラ歌手まで。ただこの作品、観終わっただ後の幸福感がすごいのです。

公式サイトには、7人の役の設定とオーディション参加の経緯が書いてあり、2つが微妙にリンク

した。冊子の裏面に案内のある婦人会の方たちがイベントの準備をしている時に似ているのです。すごく楽しそうで、チームワークがよい。そうすると、映画を見なくても、教会に来れば幸福感が味わえるのかな？

★この映画をオススメする人★

バスツアーの参加を予定している方へビを素手で捕まえられるという女性



そんな私の夫となる男性の母親が、ドイツ人の敬虔なクリスチャンと聞いた時は、正直たじろぎました。しかし、日常の様々な悩みや憤りを隠すことなく素直に打ち明け、ひとりで静かに祈り、私たち夫婦が無事に帰省できたというような小さな喜びにまで、手を組み目を閉じ、感謝する義母の姿を見るたびに、彼女も私

10数年前、日本から来た初対面の私を、何も言わず強く抱きしめてくれたその義母に、洗礼を受けたことを伝えて早6年。相変わらず悩みも多し、楽しい事とそうでもない事が半々のような生活を送る私ですが、せわしない生活の端々で、時折、祈りたいと思うようになりました。自分の事、家族のこと、友達のこと。そして何よりも、私のことを想い、祈り続けてくれた海に向こうで暮らす義母が、どうか今日一日守られますようにと。

私のお気に入り



清水

二十年来、子供向けの物語を書いていますが、納得いくものがありません。

始めて数年後、ある講座を受けました。その中で『五つの塔の物語』という長編を書き始めました。第一章のみで未完です。途中で書く自信を失ったのです。指導の先生に再会した際、忠告されました。『早く続きを書かないと死んじやうよ。』あの作品を書いているとき、まるで頭の中に何かがあって、それを写しているような高揚感がありました。

さて、その続きはいつ書けるのでしょうか？実はその後、『五つの塔の物語』の千年前の世界の物語を書きました。ある懸賞に出すためだったのですが、見事に一次審査で落ちました。その後遺症で、この一年、全く作品が書けなくなりました。

ところで、私がどうしても物語を書く事ができ、次々とアイディアが浮かぶのか？それは私が嘘つきだからかも知れません。嘘と言っても人を騙す類ではなく、何か話していると、より面白くしようと現実以上のことを付け加える癖があるのです。その内その世界に入っていきます。もはや現実の世界ではなく、自分が思い描く架空の世界に着地していきます。

けれど、そんな中で不意に気づくのです。私は自分を過信してはいなかったか？だから一度落選したぐらいで落ち込んでいるのではありません。そんな折、夢を見ました。内容は覚えていませんが、確かなことが一つあります。書けないと思っているのは、自分が勝手に決めつけていただけだと言うことです。私の中に降りてくるものを信じて書けばいいのだと気がつきました。

あの頃は神様を信じていませんでしたが、今ならば、書くために助けをいただけるかも知れません。

